

# つどい

第 2 号

大 代 公 民 館

昭和46・1・1・発行

## 年頭あいさつ

館長 原 田 秀 興

一九七一年の新春を迎え「新年おめでとう」と挨拶が交わされます。寒に明るい光景であります。新しい三六五日の第一歩を踏み出した。希望に満ちた。かけ声なのです。

古人は「初心忘るべからず」「一年の計は元旦にあり」と教えています。

自分が歩んで来た過去を、静かに見つめ区切りをつけ、より良い。そしてより人間らしい自分を生活してゆこう。と将来に向かって出発する「一年の計」を忘れることなく、努力を積み重ねてゆくならば悔ゆることなき。明るい人生が展開されるのであります。

激動する今日の社会に生きることは、容易ではありません。一も金、二も金とせかせかした生活の中に、少しでも心にゆたらかさを、とりもどしたい。いのちと、いのちのふれあいを持ちたい。

これより、新年を迎えた公民館活動の課題として取り組む「一年の計」であります。今一度、静かに自分の過去を見つめて、三六五日を前進いたしましたしょう。

市会議員

木 村 頭 三

明けましておめでとうございませう。皆様お揃いのお元気を輝かしい新春をお迎えるの事と存じます。

昭和四十五年度に於て、大代分校の改築、中学校屋体の整備、浅利敬工場の誘致、等々できました事は、備えに皆株方の、強い協力の賜と、御同慶に存じます。市道につきましては、昨年度より、川上飯谷線の改良工事に着手し、昭和四十九年度迄には大代大代町内全部の市道の、拡張改良ができることと思ひます。然しこれも皆様方の全面的な協力がなくてはできません。中学校の統合問題でありますが、既に第二中学校（海岸線と朝山、富山）は着々とその準備が進んでおり、近く統合されるものと思ひます。

次に予想されますものは当然この西部地区で、次代の教育のために百年の大計として皆様と共によく考えたいと思ひます。今年には三割減反等多難な年であろうと思われまはす。如何なる事態に遭遇しても立派に、そして豊かに生きぬく様皆様と共に最善の努力を致したいと思ひます。どうぞ倍旧のご支援をお願い致します。



昨年の文化祭に小原流家元教授の難波佳代子個展が催され観賞する目に無言の教訓をたらしていた。

珍しい外国の花、色どりの菊の花、この地にももなく咲いている草花や雑草、ありふれた木の枝、それらが一瓶一瓶に生けられた時立派な芸術品が生まれる。

花の色や形の良さだけが生花の美しさではなく、自然を生かした調和の美であると思う。一つの花、一本の枝を主役にするため、他の枝や花が、なごやかにそれを引立て支える美しさが同時に形をととのえるのだからと思う。

人間関係にその調和が欲しい。家庭で夫と妻、親と

子が互いに長所を生かし合ひ、尊敬し合っていては明るい生活が営まれるであろう。社会に於ては、目上の人、年長者を尊敬し協力すれば、部下を愛し、若い人を引立てる美しい。あたたかい心の交流が生れるであろう。強いられたものでなく互いに人権を大切にしよう。心を持つことが、調和だと私は解釈している。

生活をゆたかにする為に、働くことは勿論大切であるが、心にうるおいを失っては不幸である。働く時にはうんと働くと同じ時に休める、よろこびと感謝する心を持ちたいものである。

物と心の調和が保たれる時ほんとうの明るい「家庭生活」と云う美しい「花」が出来上り、次の世代がこれに、大切に観賞することと信じて止まない。

### 連絡所だより

住所を定めることで、すべての権利、義務が発生します。食糧の問題が困難でないからと気安く考えて手続きをされない方がありません。必ず手続をして下さい。転出の手続き(連絡所へ) 印鑑、国民健康保険被保険者証、行先、行先の世帯主氏名(手数料五十円) 転入の手続き(連絡所へ) 印鑑、転入先の国民健康保険被保険者証、国民年金手帳、

大田市内の移動 市内移動は、転入先の連絡所へ、前記転入の手続のとおり行って下さい。

### 献



### 血

輸血を差上げた。不幸にし

ク状態 となっ 左人に

て死亡されたが、私の最高の見舞いをしたことで、自らなぐさめられた。(一町民) 一つ、輸血をしてもらうか知れませんが、非常に備えて献血をいたしましたよう。

### がん検診のおすすすめ

ガンは、働き盛りの人を五分間に一人の割合で死亡させています。しかもその内の半数が胃がんです。しかし近代医学の進歩によりガンは治る病気といわれています。それには検診をうけ、早期に発見することです。十一月二十八日の胃がん検診の結果、以下の通りでした。

計	男	女	受検者	精査検査を要する人	比率
四九	二一	二八	四九	八	〇・一六
	五	三		〇・二四	〇・一一

# 年頭所感

婦人会長 尾崎三枝子

明けましておめでとうござい  
います。婦人会も大代に生  
まれずつと続いて今日に到  
りました。その間地域の奉  
仕活動をしたり、戦争中は  
愛国婦人会、国防婦人会とし  
て一致団結し国難に当りま  
した。戦後平和な年月が流  
れて今別の意味での危機が  
足元に迫っていると思いま  
す。あまりにも激しい世の移り  
変りについて行けないで、  
濁流に押し流されていく私  
等ではないでしょうか。  
金儲は誰もが望むところ  
でありますか。心の豊かさを忘  
れてはなりません。又健康を害  
しては何にもなりません。色々  
な事を知る為には勉強をしなけ  
ればなりません。又地域の  
為には役立つ私等でなければ  
ならないと思えます。  
しかし一人一人の力は弱

いのです。年頭に当って  
婦人会という組織の重要性  
を痛感するものでございま  
す。婦人会は大代という地  
域のお母さん役でもあると  
思います。

毎年激励会、敬老会、追  
弔会等のお世話をしたり、  
今年公民館にさ、やかな  
がら花壇を作りました。美  
しい花が咲いて町民の皆様  
に喜んで頂けたらうれしく  
思います。

## 成人おめでとう

山口次男、藤田豊美、高村  
悦子、渡利正昭、熊谷孝子  
後藤藤子、河野千津子、室  
田積、大葉順子、徳永敬政  
坂本日出昭、久保田八重子  
藤田清治、山根友一、梅木  
美和子、高村波江、日向孝  
志、笹田拓二、高崎倫子、  
已作洋子、田平由美子、下  
垣純子、砂原定好、下垣米  
子、坂本ちか子、渡利光子

# 大代高校より

昨年11月20日校舎増改築  
の第二期工事が終り竣工式  
を挙げる事が出来ました。  
第一期工事以来皆様方の御  
芳志に対し厚く御礼申し上  
げます。

## 謹賀新年

大代公民館  
大代連絡所  
社協大代支部

森梅杏、渡トミ子、曾根昭  
子、中島美津恵、山根美恵  
高橋芳男、二又洋子、花田  
秋男、畑利徳、谷口喜秋、  
原田美登、増田直美、渡井  
正秋、横りつ子、山本英子  
下垣美代子、高村豊子、平  
床正徳、林恒行、渡和基、  
渡辺幸子、林和子、森脇映  
市原芳久、佐藤昭信、立野  
寿子、(頃は生れた日)

上げます。

お陰様で景観は一変し小規  
模ではありますが明るくいよい  
校舎になり生徒達も感謝の  
念を以て勉学に励んでおり  
ます。然し校舎がよくなる  
だけでは学校の存在価値は  
ありません。できるだけ多  
くの生徒が学んでこそ学校  
の使命がある訳であります。  
今日では殆んどの方が高  
校を卒業しています。

働きながら、家庭の手伝  
をしながう、体力を作り、  
次代をになう人間造りを目  
標としておりますことが本  
校の特徴であり、他校にみ  
られない家族的な雰囲気と  
まじめな生徒として就職先  
で歓迎を受けている事が本  
校の誇りであります。  
中学卒業後就職希望の方、又  
高校卒業後家業につかれる  
方、就職を志望しておられる  
方、共々に本校に進学されま  
すことをおすすすめします。

# 社校より

現金	一七、八七円
米、豆類	一〇、二kg
(一三、七五の円)	
八反田婦人会	五〇〇円
市社協	七、〇〇
合計	三九、三三五円

歳末助け合い運動に御協力頂き右の通りの淨財となりました。町民の皆様のおかげです。

## 大代にかける虹

うまい空気、清い水、山又山にかこまれた大代、年々人口流出に悩む大代、時代の進展にとりのこされま

いとあかく大代。  
私達は 今！ 何を考え何をなさんとしていいるであらうか。日々の生活に追われともすると前途に不安と焦躁のとりこに成る我々。けれど、大代町を真に生

意とあつてくしき、それをれお配りしました。有難うございました。

香典かえしに替え、左記の方々より大代支部へ御寄附がありました。厚く御礼申し上げます。

- 記  
下市 永井吉一殿  
八反田 山崎久子殿

きないのある町に育てるのは、大代町に住む人々、それ自身である。決してその力を他に求めることはできない。

今こそ、大代町民は、その将来を真剣に考え、小枝を捨てて大代につき、組織的団結こそ、大代を将来に向かつて飛躍させる原動力ではあるまいか。

曾田 梅蔵記

# 交通安全

大代駐在所  
高橋 勇

年頭にあたり皆様の御多幸を お祈り申し上げます。今 皆さんは何を一番望んでいられるでしょうか。

それは「仕合わせ」でありたいことでしょう。そこでこの標語を胸に刻みこんで下さい。

「油断一秒 怪我一生」これは車を運転される人ばかりの事ではありません。よりよい年でありませうよう交通事故防止に、ご協力をお願いいたします。

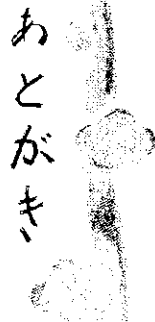
## 公民館だより

文化祭と併せて行ないました難波佳代子個人展は市長を始め多数の方々の御参観を得て盛会でした。そのスケールの大きさ、迫力、

皆さんもさき満足された事と申します。

尚御協力頂きました各位に心から御礼を申し上げます。

去る11月29日大田中学校教育館に於て市内バレーボール大会が開かれ、本町からは竹内浩を主将とする9名を一般の部に参加し、破れは致しましたが、なかなかの健闘ぶりでした。



あとがき

原則として館報は、一、四、七、十一月の四回に発行することにしています。

少しでも町民相互のパイプの役目を果たしたいと、ねがっています。御意見を述べて頂きたく待っています。

編集 部